

令和7年 第1回帯広市教育委員会会議録

1. 令和7年1月23日 木曜日 16時00分 ～ 16時22分
帯広市教育委員会会議を市役所 10階第6会議室に招集する。

2. 本日の出席者

教 育 長	広 瀬 容 孝
教 育 委 員	藤 澤 郁 美
教 育 委 員	佐々木 しゅり
教 育 委 員	柳 川 久
教 育 委 員	早 川 一 之

3. 本日の議事日程

- | | |
|-------|--|
| 日程第 1 | 会議録署名委員の指名について |
| 日程第 2 | その他 (1) 今後の事業予定について |
| | その他 (2) 寄附受納について |
| | その他 |
| 日程第 3 | 報告第 1 号 第五期帯広市子どもの読書活動推進計画(原案)に対するパブリックコメントの結果及び第五期帯広市子どもの読書活動推進計画(案)について【非公開】 |
| 日程第 4 | 報告第 2 号 帯広市立小中学校適正規模の確保等に関する計画(後期計画)(原案)について【非公開】 |

広瀬教育長

ただいまから、令和7年第1回帯広市教育委員会会議を開会いたします。

出席委員は全員であります。

会議は、成立しております。

ここで諸般の報告をいたします。

(高橋企画総務課長 報告)

広瀬教育長

日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、佐々木委員及び柳川委員を指名いたします。

日程第2、その他に入ります。

その他(1)今後の事業予定についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

加藤 室長

学校教育部に関する主な事業予定について、ご説明いたします。議案書59ページをご覧ください。はじめに学校地域連携課では、あすかの会メッセージ発表会を、2月16日に開催いたします。次に南商業高等学校では、推薦入学者選抜面接を、2月10日に実施いたします。次に学校教育指導課では、帯広市学校教育指導の重点等の説明会を2月19日に実施いたします。最後に教育研究所では、研究概要説明会を2月14日に実施いたします。学校教育部からは以上です。

河瀬 室長

続きまして、生涯学習部に関する主な事業予定につきまして説明させていただきます。議案書60ページからです。はじめに生涯学習文化課では、2月2日にリトルコンサートと題し帯広・十勝在住の小中高生が自分で企画した音楽会を開催できるイベントを帯広市民文化ホールで開催するほか、市民大学講座をご覧の日程で開催します。次に62ページの図書館では、2月15日に令和6年度とかちジュニア文芸賞表彰式を開催します。児童会館では、2月2日の冬まつりで、ミニ科学実験教室や工作体験教室を実施するほか、各種行事をご覧のとおり開催いたします。次に65ページの百年記念館では、2月8日から3月2日まで、百年記念館のロビーにひな人形を展示するほか、博物館講座など各種講座をご覧の日程で開催します。次に動物園では、2月2日に節分の日イベントとして、ニホンザルたちに落花生などをプレゼントし、食べる様子を観ることが出来るイベントを実施します。最後にスポーツ課では、2月1日に、ロート製菓が主催し、小学3年生までを対象としたスポーツイベントを開催するほか、スケート教室や大会を開催します。生涯学習部に関する主な事業予定は、以上であります。

広瀬教育長

これから質疑に入ります。

佐々木委員

61ページのリトルコンサートについてです。時間が10時から20時となっており、とても長いと思いますが、これは時間を区切って

家族ごとのプライベートなコンサートをたくさん行うということ
でよろしいでしょうか。

天池 課長

時間は全体で 10 時間ですが、1 時間単位で区切り、希望者を先着
順で決め、最大 10 組を予定しております。

藤澤 委員

66 ページのロート製菓の冬の大運動会についてですが、これは小
学校 3 年生を対象にしたスポーツイベントということですが、どの
くらいの規模で、どのようなことをするのでしょうか。

野崎スポーツ課長補佐

内容ですが、障害物競走やリレーなど、夏の運動会でやるような競技をよつ
葉アリーナで行う形となっております。

広瀬教育長

他になれば、質疑を終結し、本件を終了します。

その他（２）寄附受納についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

加藤 室長

学校教育部の寄附についてご報告いたします。議案書 67 ページを
ご覧ください。企画総務課担当分として、市内小中学校及び義務教
育学校の教育環境の充実のため、十勝道路株式会社様より焼砂を、
帯広市立中学校の防犯・通学時の安全等環境の充実のため、株式会
社ゼンリン旭川営業所帯広サービスセンター様よりキッズセーフテ
ィマップを、学校地域連携課担当分として、学校教育やこどもを応
援する活動の充実のため、市外在住の方 4,014 名より 6,432 万 8 千
円を、学校教育課担当分として、子どもたちが風呂敷について興味・
関心を持つ契機とするため、一般社団法人日本風呂敷文化協会様よ
り書籍 40 冊を、中学校の部活動における野球振興のため、帯広地方
卸売市場株式会社様より LED ライトなどの野球備品をご寄附いた
だいております。なお、ご寄附いただいた現金は、こども学校応援基
金に積み立てるものです。学校教育部からは以上でございます。

河瀬 室長

続きまして、生涯学習部に関する寄附につきまして、ご報告いた
します。議案書 68 ページをご覧ください。はじめに生涯学習文化課
では、風土に根ざした文化の振興のためとして、宗教法人真如苑様
など 35 名より 722 万円をご寄附いただいております。次に図書館で
は、図書館サービスの充実のためとして、帯広市在住の〇〇様など
347 名より現金 577 万 8 千円をご寄附いただいております。次に動
物園では、動物展示施設等の整備及び動物の購入のためとして、連
名で、カリフォルニアハーベスト西 1 条射的会様、Bar「BROS」様、
SHISHA CAFÉ&BAR「NNN」帯広店様など 581 名より 920 万 7,407 円を
ご寄附いただいております。最後にスポーツ課では、フードバレー
とかちマラソン事業への活用のためとして、東武トップツアーズ株
式会社様より 100 万円を、またスポーツ振興のためとして、市外在
住の方 104 名より 165 万 4 千円をご寄附いただいております。なお、
ご寄附いただいた現金は、帯広市文化基金他 3 基金に積み立てるも
の です。生涯学習部からは以上でございます。

広瀬教育長
藤澤 委員

これから質疑に入ります。

2点ほど教えていただきたいと思います。防災風呂敷の書籍 40冊について、各学校に1冊ずつ配付されるのかと思いますが、授業などで取り入れて児童生徒と一緒に勉強するような形をとるのか、教えていただきたいと思います。もう1点ですが、野球備品のLEDライトの6台は野外で使用するものなのか、教えていただきたいと思います。

佐藤 課長

まず、防災風呂敷の本は、市内の小中学校に1冊ずつ配付させていただき、活用については各校の裁量に委ねられているところです。LEDライトについてですが、市内中学校の6チームに配付してほしいということでご寄附いただきました。大型の自立式のライトになっておりまして、基本的には屋外での使用を想定しております。

広瀬教育長

他になれば、質疑を終結し、本件を終了します。

事務局

事務局から、その他説明事項はありますか。

広瀬教育長

ございません。

事務局からは、特にないようですが、各委員から他にご意見、ご質問等があれば、ご発言ねがいます。

別になれば、ここで、会議の進め方についてお諮りいたします。

日程第3及び日程第4の案件については、帯広市教育委員会会議規則第16条第1項第5号により非公開にしたいと存じます。

これにご異議ありませんか。

各委員

異議なし。

広瀬教育長

ご異議なしと認め、そのとおり取り扱いたします。

これより、会議を非公開といたします。

日程第3、報告第1号第5期帯広市子どもの読書活動推進計画(原案)に対するパブリックコメントの結果及び第5期帯広市子どもの読書活動推進計画(案)についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

村木 部長

報告第1号、第5期帯広市子ども読書活動推進計画(原案)に対するパブリックコメントの結果及び第5期帯広市子ども読書活動推進計画(案)について、ご説明いたします。議案書1ページをご覧ください。始めに、市民の皆様からご意見をいただくため、令和6年11月27日から12月26日までの1ヵ月間、パブリックコメントを実施いたしました。その結果につきましてご報告させていただきます。議案書2ページをご覧ください。ご意見は、2名の方から2件寄せられました。いただいたご意見につきましては、今後の参考とするものが1件、意見として伺ったものが1件であります。寄せられた意見の概要および意見に対する帯広市教育委員会の考え方ににつきましては、意見等の内容のとおりでございます。原案の修正に係る意見はございませんでしたので、原案どおり策定してまいりた

いと考えております。次に議案の3ページをご覧ください。第5期帯広市子どもの読書活動推進計画(案)ですが、表紙に本年度募集を行なったとかちジュニア文芸第15号の表紙絵に採用した作品を掲載しました。また用語解説を計画本文各ページの下部に記載し、写真等を加えております。先ほどの計画(原案)に対するパブリックコメントの結果につきましては、2月6日の帯広市議会経済文教委員会に報告したのち、帯広市のホームページなどにおいて公表する予定であります。また、計画(案)につきましては、帯広市議会経済文教委員会に報告したのち、3月に開催する教育委員会会議におきまして、本計画の決定をお願いしたいと考えております。説明は以上でございます。

広瀬教育長

これから質疑に入ります。

別になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

日程第4、報告第2号帯広市立小中学校適正規模の確保等に関する計画(後期計画)(原案)についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

服部 部長

報告第2号帯広市立小中学校適正規模の確保等に関する計画(後期計画)(原案)について、ご説明いたします。本日お手元にお配りした議案をご覧ください。目次に記載のとおり、計画(原案)の構成は、「1計画の策定の趣旨等」本編と資料編から構成しております。最初に1ページをご覧ください。はじめに、「1計画の策定の趣旨等」につきましては、(1)計画策定の背景、(2)目指す教育の姿、(3)計画の位置付け、(4)計画期間で構成しております。続いて3ページですが、「2児童生徒数の将来推計」では、令和16年度までの10年間の児童生徒数及び学級数の推計結果、5ページ、6ページには、各学校別の状況について記載しております。次に7ページには、「3前期計画期間の取り組み」として、(1)大空学園義務教育学校の開校や(2)近隣校との交流授業等の実施、(3)教育に関する意識調査を実施したことを記載しております。次に8ページをご覧ください。「4適正規模の確保等に関する取り組み」ですが、具体的な取り組みの進め方について記載しております。まず9ページ(2)の①、令和6年5月1日現在において、基本方針で定めた適正な学校規模の基準を下回る見込みの学校を抽出したところ、10ページの表のとおり、小学校13校、中学校3校となったところです。なお大空学園については、対象外としています。次に11ページの②の検討が必要な学校の抽出ですが、①で抽出した学校のうち、後期計画期間終了年度である令和9年度さらにその後も同じ傾向で推移する学校で、通常学級6学級以下の小学校及び6学級未満の中学校を、農村地域においては、複式学級となる見込みの小中学校を、検討が必要な学校として選定しました。その結果、下段の表のとおり、小学校8校、

中学校 1 校となったところであります。次に③で、検討が必要な学校のうち、今後の児童生徒数の推移、地理的条件、通学負担等の他、保護者や地域住民を対象に実施した地域説明会での意見等も踏まえながら、後期計画期間に具体的な取り組みを進める後期対象校を選定します。なお、学校名等につきましては、計画案の段階でお示ししたいと考えております。次に④本計画の決定については、計画案に基づき、対象校の保護者や地域住民と意見交換を行なった上で、本計画を決定していきたいと考えております。⑤、⑥、⑦では計画決定後の取り組みの進め方について記載しております。13 ページからは、「5 取り組みにあたっての留意事項」を記載しております。地域協議に向けた基本姿勢として、保護者等への配慮、通学の安全確保と負担軽減、地域コミュニティへの配慮、情報の提供の 4 点を挙げております。またより良い教育環境の整備に関しては、通学区域の見直し、学校の統合の検討、小規模特認校の指定拡大の検討、小中一貫教育の推進、学校施設の長寿命化計画との調整、小規模校を対象とした交流の促進 の 6 点について記載しております。16 ページ以降の資料編につきましては、将来推計の詳細と各地区（地域）の学校の状況のほか、意見交換会で出された主な意見や、教育に関する意識調査の概要について掲載しております。今後のスケジュールにつきましては、2 月 6 日に行なわれる経済文教委員会で原案として報告した後、来年度にも再度意見交換会を実施し、令和 8 年 2 月までに対象校を選定し、計画案を作成してまいりたいと考えております。説明は以上であります。

山下 課長

地域説明会の状況につきましてご説明いたします。昨年の 10 月から 12 月にかけて、検討が必要な学校 9 校の保護者と地域の方々を対象に地域説明会を実施いたしました。ご意見の内容としましては、統合にあたっては通学距離が課題となると考えられるといったご意見や、小規模校については、1 人 1 人に手厚い教育ができるメリットの他、交流事業などを実施することにより、小規模校のデメリットを解消することができるのではないかとといったご意見、また地域から学校がなくなってしまうことにより、地域が衰退してしまうことが考えられることから、残してほしいとのご意見がありました。一方でこれから小学校に入学されるお子さんをお持ちの保護者の方々からは、1 クラスあたりの人数が少ないことによる影響や教育内容について、心配の声もあり、近隣校との情報交換ですとか、義務教育学校化を望む声もいただいたところであります。

広瀬教育長

これから質疑に入ります。

別になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

以上で本日の日程はすべて終わりました。

これをもちまして、令和 7 年第 1 回帯広市教育委員会会議を閉会

いたします。